

暮樂里 って ニャに？

農山漁村地域には豊富な資源を活かし、守りながら
「暮」らしを「楽」しむ「里」がたくさんある。
暮樂里(くらり)は、そんな地域を皆さんに
「知って」「感じて」「味わって」もらうため提供する
手作りの**”おでかけガイドブック”** ニャのだ。

農山漁村地域の暮らしにとって
大切な 3 要素をテーマに
おでかけスポットをご案内するぞ。



マスコットキャラクター
“おぎたまちゃんず”

水 すべての命の源。農業用水や親水空間などに活かし守り続けている。

土 心と体を育む。豊かな糧や美しい景色を与えてくれる。

里 固い絆に思いを寄せて。互助・互恵の基本はお祭りから。



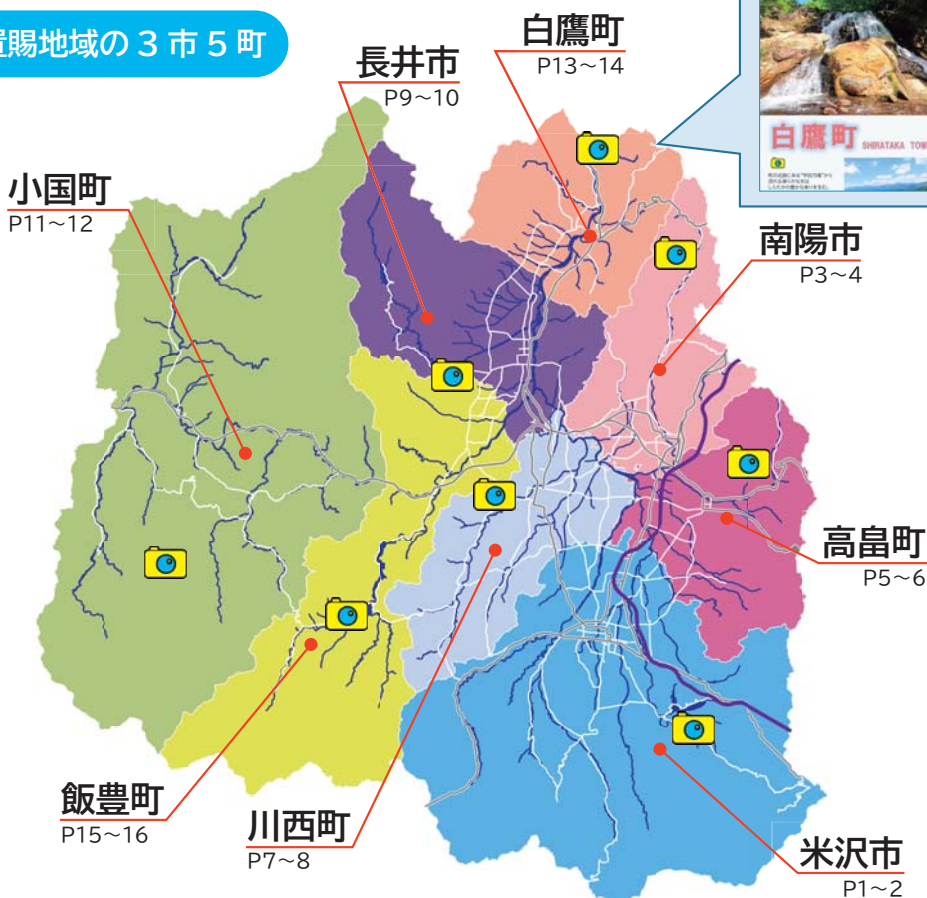
おきたまの「水」が山形を潤す

やまがたの母なる川「最上川」。その流れは置賜地域からはじまる。
人々は水と上手につきあいながら暮らしを豊かにしてきた。
おきたまの農業用水に関する「見どころ」や「歴史」「役割」などを紹介する。

市町ごとの「見どころ」 P 1~16

大地を潤す「農業土木の技」 P17~20

置賜地域の3市5町



<表紙の写真>最上川の源流「火焰の滝」(米沢市)